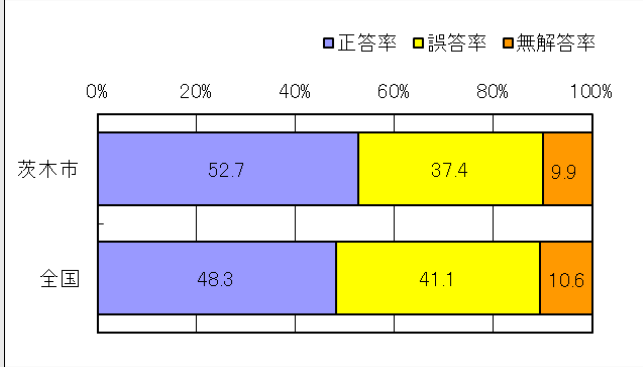


正答率比較

平均正答率は、全国を4.4ポイント上回った

令和7年度 中学校数学 正答率等比較

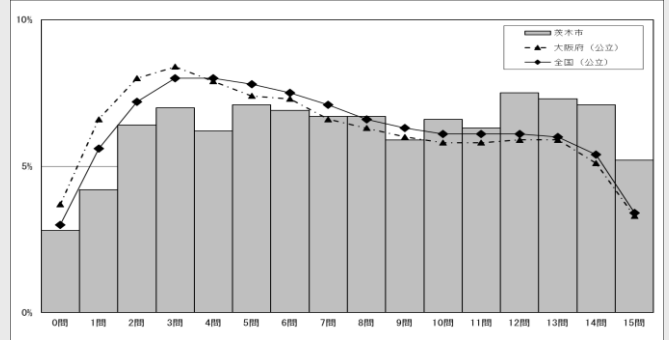


- ◆ 全国の平均正答率が 48.3%であるのに対し、茨木市では 52.7%で、全国を 4.4 ポイント上回った。
- ◆ 誤答率については、全国より 3.7 ポイント低い。
- ◆ 無解答率については、全国より 0.7 ポイント低い。

正答数分布

学力の分布は、どの正答数でもほぼ同じ割合で、一様な分布になっている。

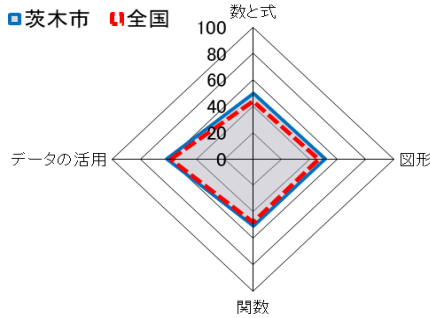
令和7年度 中学校数学 正答数分布グラフ



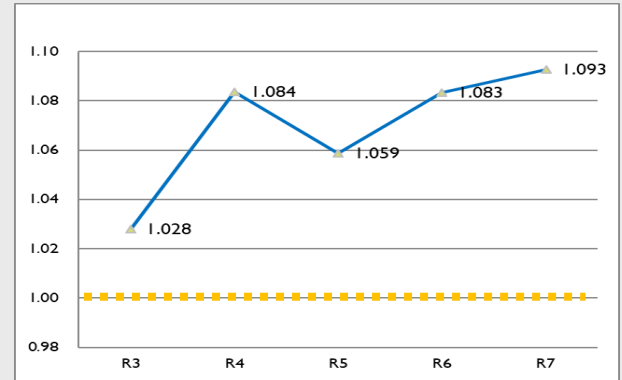
- ◆ 全国は3問、茨木市は 12 問正解の生徒の割合が最も多い。
- ◆ 正答率 40%以下(0~6問正解)の生徒の割合は 40.6%である。(内 20%以下(0~3問正解)の生徒の割合は 20.4%)
- ◆ 正答率 80%以上(12~15問正解)の生徒の割合は 27.1%である。

領域別

令和7年度 中学校数学 レーダーチャート



正答率経年比較



課題があった設問

○事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する(正答率 42.2%)

㊦A駅の近くに住んでいる歩夢さんは、C駅とD駅の間にあるスタジアムによく行きます。歩夢さんは、スタジアムの近くに新しい駅をつくる計画があることを知り、A駅から新しい駅までの運賃がいくらになるのか気になりました。そこで、A駅からの走行距離と運賃をインターネットで調べ、次のような表にまとめました。



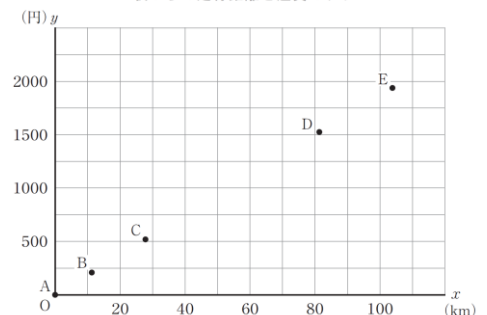
	A 駅	B 駅	C 駅	D 駅	E 駅
A 駅からの走行距離 (km)	0.0	11.4	27.7	81.9	104.6
A 駅からの運賃 (円)	0	210	510	1520	1930

(2) 歩夢さんがさらに調べると、新しい駅はA駅から60.0km の地点につくられることがわかりました。そこで、A駅から新しい駅までの運賃がおよそ何円になるかを予測することにしました。

A駅から新しい駅までの運賃を予測するために、A駅からの走行距離と運賃のグラフにおいて、原点にある点Aから点Eまでの点が一直線上にあるとして考えることにしました。

このとき、A駅から新しい駅までの運賃はおよそ何円になるかを求める方法を説明しなさい。ただし、実際に運賃がおよそ何円になるかを求める必要はありません。

A 駅からの走行距離と運賃のグラフ



【正答例】

・点Aから点Eをもとに、直線のグラフをかき、 x 座標が60のときの y 座標を読む。

- ・対応する x と y の値をもとに、 x と y の関係を比例の式で表し、その式に $x = 60$ を代入し、 y の値を求める。
- ・表の数値を用いて比例定数を調べ、その比例定数でA駅からの走行距離が60.0kmになるときの運賃を計算する。

【この問題で求められている力】

事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する力

☆解答類型のうち、「直線をひいてグラフを読み取る」、「点Aと点Eを直線で結ぶ」といった記述をした生徒が多く、直線のグラフを用いることは記述しているが、その使い方として、走行距離が60.0kmの運賃を求めるために、座標平面状で x 座標が60のときの y 座標を読み取ることを明示して説明できなかった解答が11.1%と、全国より2ポイント程度高かった。

→説明ができるようにするためには、問題解決の見通しを立てる場面において自分の考えた解決の方法を表現したり、問題解決を振り返る場面においてどのような方法で解決したのかをまとめたりすることが大切である。その際、表現が不十分な説明を取り上げるなどして、より洗練された表現に高めていく活動を取り入れることが考えられる。

【数学についての今後の指導のポイントとして】

様々な問題を数学を用いて解決できるようにするために、問題解決の見通しを立てる場面や、問題解決の過程や結果を振り返る場面において、数学を活用する方法を考え、説明できるように指導することが大切である。

また、日常生活や社会の事象の中の間数関係に着目し、問題を解決できるようにすることや、関数を活用することのよさを実感できるようにすることが大切である。